

## CONTENTS

### 特集 人と動物の共通感染症最前線 14

緒言 林谷秀樹……………245

ビブリオ・バルニフィカス感染症—基礎：本菌の特徴・疫学・検査・対策— 永沢善三, 松本浩一, 大石浩隆……………246-250

ビブリオ・バルニフィカス感染症の臨床病態 石井邦英, 吉田 博, 鳥村拓司……………251-256

アカゲザル(*Macaca mulatta*)の致死性 *Streptococcus equi* subspecies *zooeidemicus* 感染症の1例  
野中滯里, 山上達彦, 加藤行男, 宇根有美……………257-258

福島県二本松市周辺に生息する野生げっ歯類からの *Yersinia* 属菌の分離  
NGUYEN Khanh Thuan, 柳川春香, TRAN Thi Hong To, 林谷秀樹……………259-260

動物病院に来院した犬と猫に認められた人と動物の共通感染症—2015年～2016年の調査成績—  
中村有加里, 深瀬 徹……………261-262

徳島県産ジビエの食中毒原因病原体保有状況 井上圭子, 佐藤 豪, 飛梅三喜, 赤松 茂……………263-265

輸入ムジボウシニコ(*Amazona farinosa*)におけるオウム病の流行 鹿野耀子, 眞田靖幸, 宇根有美……………266-267

2016年8月にダニ媒介性脳炎と診断された国内で2例目となる症例に関する報告 好井健太郎……………268-269

西表島におけるオオコウモリの特異な生態 本道栄一, Yupadee HENGJAN, 日名耕司, 古本 良……………270-271

インドネシア共和国西ジャワ州におけるジャワオオコウモリの行動—人間社会間での行動の差異—  
Yupadee HENGJAN, Didik PRAMONO, 竹前 等, 小林良祐, 飯田敬介, 安藤 毅, SUPRATIKNO, Chaerul BASRI,  
Yuli Sulistya FITRIANA, Eko M.Z. ARIFIN, 前田 健, Srihadi AGUNGPRIYONO, 本道栄一……………272-273

### ●原 著

と畜場における腸管出血性大腸菌 O157 高濃度排泄牛と牛群の汚染状況  
市川祐輝, 工藤 剛, 山口友美, 畠山 敬, 建入茂樹, 加藤 潤, 後藤郁男……………274-278

ブロイラーにおける水溶性ケイ素投与による肉質改善および糞尿臭低下の作用  
山本純平, 杉田和俊, 銘苅 愛, 小林久人, 良永裕子, 高木敬彦, 白井明志, 浅井史敏……………279-282

### ●短 報

熊本県内で処理された食鳥から分離したサルモネラの血清型と飼養方法の関連性  
野尻彩歌, 郷 博臣, 内山由香, 永井幸子, 平島佑希乃, 稲生祐輔, 松本辰哉……………287-288



Cover 作者 村田浩一 (日本大学生物資源科学部教授 / よこはま動物園ズーラシア園長)

1952年神戸市生まれ。1978年より神戸市立王子動物園で獣医師として勤務。2001年から日本大学生物資源科学部の教員となる。2011年からよこはま動物園ズーラシア園長と横浜市繁殖センター担当部長を兼務。元日本野生動物医学学会 会長 (現顧問), 日本動物園水族館協会学術研究部長, IUCN 野生動物衛生専門家グループ東アジア担当委員長, OIE 野生動物衛生ワーキング・グループ委員等を歴任。共著書に『動物園学』, 『野生動物の医学』, 『獣医学・応用動物科学系学生のための野生動物学』など多数。

### チーター (*Acinonyx jubatus*) とグラントシマウマ (*Equus quagga boehmi*)

チーターは、時速 100km 以上を記録する陸上で最速の肉食動物である。主に捕食対象としているのは、自分よりも小さな草食動物。よこはま動物園ズーラシアでは、チーターとキリン, エランドそしてシマウマを同居飼育しているが、その中で一番弱い立場なのがチーターで、草食動物に追われる光景をよく見かける。

## ● 事例報告

宮崎県西地域におけるオーエスキー病清浄化に向けた取り組み 渡山恵子, 丸本信之……………283-286

## ● 文献紹介

書評 Veterinary Medicine, 11E 猪熊 壽……………293

書評 Textbook of Veterinary Internal Medicine Expert Consult, 8E 大野耕一……………293

書評 Necropsy Guide for Dogs, Cats, and Small Mammals 内田和幸……………315

書評 Pathology of Laboratory Rodents and Rabbits, 4E 内田和幸……………315

## 連載

薬話 (30) 狂犬病ワクチン

深瀬 徹……………289-292

小動物の画像診断 (139) 犬の小腸腫瘍

茅沼秀樹……………294-295

繁殖用超音波機器で始める牛の消化管疾患の超音波画像診断 (8) [基礎篇 8] 肝臓の描出法 1 全体像

水谷 尚……………296-299

新 小動物・細胞診シリーズ (202) 乳腺癌の転移病変

石田卓夫……………300-301

世界の動物薬市場の動向 (171) 2016年10月に発売または開発された動物用製品

秦 敦朗……………302-303

いきもの散歩道 —動物行動学からみた生物の世界— (165) 社会の成り立ち

菊水健史……………304-305

病理学的変化を読み解く 各論 (12) 神経系の炎症④

内田和幸……………306-307

Easy English for Vets (286)……………317

蔵六庵主人の古物稀物拾遺 (13) 獣疫調査所技術者集談會 編『家畜傳染病診断學』

蔵六庵主人……………318

人と家畜のエピソード Episode 61 人の歯でつくるビーズ

池谷和信……………319

こよみ 4月のカレンダー 4月生まれの小説家と漫画家「戸川幸夫, 白井儀人」

深瀬 徹……………244

くにかず & ひろこのほっとひといき 4月のフォトポエム「おもいで」

清水邦一, 清水宏子 写真・光川十洋……………表 3

お休み: 「症例シリーズ」「JVM あんなペット・こんなペット」「Voice from the earth」

## Information

■ 開催案内 (308-309)

■ 募集 (309)

■ ニュース (310-313)

■ 新製品・新刊 etc. (314)

## 編集委員会 (五十音順, ◎印: 委員長)

尾崎 博	東京大学 教授
植田富貴子	日本獣医生命科学大学 教授
内田和幸	東京大学 准教授
酒井健夫	日本大学名誉教授
内藤善久	岩手大学名誉教授
◎長谷川篤彦	前日本大学 教授, 東京大学名誉教授
羽山伸一	日本獣医生命科学大学 教授
藤田桂一	フジタ動物病院 院長
若尾義人	麻布大学名誉教授